

平成30年度 鳥取大学地域学部入学試験問題

(AO入試)

課 題 論 文

(地域学部 地域学科 地域創造コース)

(注 意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は1ページ、解答用紙は2枚、下書用紙は2枚である。
指示があってから確認すること。
3. 解答は解答用紙（横書き）に記入すること。
4. 下書、メモ等を試みる場合は、下書用紙又は問題冊子の余白を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書用紙は必ず持ち帰ること。

問題 スクリーニングの内容をふまえて以下の設問に答えなさい。

問1 平成27年4月にスタートした「生活困窮者自立支援制度」の特徴と本制度が創設された社会的な背景について、あわせて400字以内で述べなさい。

問2 制度の狭間で実際に生活に困窮している人々は、相談窓口に直接出向いて支援を要請することが困難な場合が少なくない。このように自らSOSを発信できない人々の情報をいち早くキャッチして適切な支援につなげるために、地域住民や福祉専門職は、身近なコミュニティにおいてどのような対策を講じうるだろうか。あなたが暮らしている地域の現状をふまえながら、具体的なアイデアを600字以内で述べなさい。